

医療・福祉経営の新時代と人財を創る

VisionとStrategy 戦略

私のVisionと経営戦略

社会医療法人北斗 理事長 **鎌田 一** 氏

特集

「アジア健康構想と 日台介護産業交流サミット」

～外国人介護人材活用の先進国であり
アジア進出の足がかりとして有望視される台湾～

医療福祉経営最前線
社会医療法人北斗
(北海道帯広市)

HMSセミナー集

保健・医療・福祉サービス研究会



「アジア健康構想と 日台介護産業交流サミット」

～外国人介護人材活用の先進国であり
アジア進出の足がかりとして有望視される台湾～

世界一の親日国台湾から国を代表する介護事業者40名が日本に訪れ、4日間の「日台介護産業交流サミット」が開催された。主催は、日台介護産業交流サミット2018実行委員会と(公財)日本台湾交流協会、共催として日華議員懇談会、(一社)全国介護事業者連盟、(一社)日本デイサービス協会、(公社)関西シルバーサービス協会、(株)高齢者住宅新聞社、台湾日本関係協会、台日産業技術合作促進会、台湾長照産業強強倶楽部、緑之園健康事業股份有限公司で、サミットの1日目は、都内の学士会館で日台介護事業者交流の記念式典から、日本の10年遅れで高齢化が進む台湾進出のための台湾事業者とのマッチングでスタート、2日、3日目は、東京ビックサイトで高齢者住宅新聞主催の「住まい×介護×医療展2018 in 東京」と合同で行われ、内閣府が「アジア健康構想」で推進する「老いるアジア」に対し、日本の高品質の医療・介護サービスを提供のためのアジア進出、なかでもその足掛かりとしての台湾進出の有効性についてのシンポジウムやブース展示が行われた。4日目は、世界に先行し、超少子高齢社会を迎えた日本の高品質の高齢者ケアサービスの実践を学ぶために、日本の介護施設の視察と日台の活発な交流が行われた。そこで、「Visionと戦略」9月号特集では「日台介護産業交流サミット」取材し、その内容をとりまとめたので報告する。

Part 1 100社超えた介護事業者の海外進出 台湾介護業界が日本との連携に関心

「Visionと戦略」編集部

Part 2 祝賀会・挨拶 日本と台湾の産業交流で構築 介護事業プラットフォーム

一般社団法人 全国介護事業者連盟 専務理事・事務局長 齊藤 正行氏
公益財団法人 日本台湾交流協会 理事長 谷崎 泰明氏
衆議院議員 衆議院議院運営委員長 日華議員懇談会会長 古屋 圭司氏
臺北駐日經濟文化代表處 副代表 郭 仲照氏
台湾総統府 国策顧問 何 美玥氏

Part 3 介護先進国の日本で学ぶ施設の運営と福祉用具の扱い 摂食嚥下、排泄、リハビリ様々なケアを提供する 〈個別商談会〉

財団法人 樹河社会福祉基金会 名誉理事長 洪 碩伯氏
台日産業技術合作促進会 秘書長(事務局長) 林 峻暉氏

Part 4 講演 医療制度が未整備な状況で進む アジア諸国の高齢化

参議院議員 参議院自民党政務調査会会長 国際保健医療戦略特命委員会委員長 武見 敬三氏

Part 5 シンポジウム・パネルディスカッション 日台の介護事業者が連携して 台湾の介護市場を開拓する

公益財団法人 日本台湾交流協会 専務理事 舟町 仁志氏
台日産業技術合作促進会 理事長 莊 月清氏
株式会社メディヴァ シニアマネージャー 海外事業部 部長 鈴木 将史氏
資訊工業振興会 資深分析師 黃 毓瑩氏

【コーディネーター】
台日産業技術合作促進会 秘書長(事務局長) 林 峻暉氏
緑之園健康事業股份有限公司 總經理 津崎 徹氏

【パネリスト】
一般社団法人 全国介護事業者連盟 専務理事・事務局長 齊藤 正行氏
メディカル・ケア・サービス株式会社 代表取締役社長 山本 教雄氏
社会福祉法人慶生会 理事長 永井 正史氏
皇家醫療護理長照集團 董事長 黃 明發氏
青松健康事業團創辦人 陳 謀氏

Part 6 〈ブース〉

Part 7 視察研修 介護職への理念浸透と教育訓練の 増強が重要と再認識

緑之園健康事業股份有限公司 總經理 津崎 徹氏



記念式典 (テープカット)



参議院議員 参議院自民党政務調査会会長 衆議院議員 衆議院議院運営委員長 国際保健医療戦略特命委員会委員長 日華議員懇談会会長 武見 敬三氏 古屋 圭司氏